

演習 I

科目ナンパリング SEM-301
必修 2単位

西 聰

1. 授業の概要(ねらい)

教科書を輪読します。報告者による報告、質疑応答、参加者全員による討議の形式で進めます。学生が主体です。
租税は公共サービスの財源であるとともに、所得格差の是正、経済政策手段としての機能を有しています。学生の皆さんにとって、消費税の負担に加え、いずれ所得税の納税者となり、また、起業、会社等に就職すれば、法人税ともかかわりを持つことになります。このように、税は国民の活動、生活に深くかかわっています。しかしながら、税を負担しながら、税の仕組について理解している方は多くありません。税法は専門的で技術的な規定が多く、毎年、改正されるため、難しいと感じることが原因の一つと考えます。

税の細かい知識は必要はありません。必要に応じて、HPなどで確認すればよいと考えます。この授業では、我が国的主要な税目について、討論等を通じて、仕組み・概要を理解するとともに、制度趣旨・背景についても考えます。

2. 授業の到達目標

- ①税についての基礎的な知識を修得する。
- ②税に関する思考力を修得する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加姿勢

4. 教科書・参考文献

教科書

岡村忠生・酒井貴子・田中晶国 税法第2版 有斐閣

参考文献

税務大学校 税務大学校講本『税法入門』 税務大学校HPより入手できます。

5. 準備学修の内容

報告者以外の履修生は、毎回、事前に教科書を読み、各自、質問を考えてきて下さい。

6. その他履修上の注意事項

履修生は報告に対して質問するなど毎回、最低1回は発言して下さい。

7. 授業内容

【第1回】	ガイダンス
【第2回】	担当者の決定
【第3回】	発表・討論
【第4回】	発表・討論
【第5回】	発表・討論
【第6回】	発表・討論
【第7回】	発表・討論
【第8回】	発表・討論
【第9回】	発表・討論
【第10回】	発表・討論
【第11回】	発表・討論
【第12回】	発表・討論
【第13回】	発表・討論
【第14回】	発表・討論
【第15回】	オンライン授業